

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 22 日 (19 : 30~20 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 村上・澤屋・木下・西村・渡邊・朝日・若山・ライト・上野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		6	3		9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		8	1		9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	5	2		9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	3	5		9

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ミーティング時にケアマネが利用者さん情報を発信したり、カンファレンスをおこなったりし情報を共有している
- ・利用者の数が少なく、個々と会話が出来、目が届きやすい
- ・ご利用者が得意としている分野を活かして、家事やレクリエーションを行っている
- ・ケアプランや個人情報に目を通して、必要な支援を行う努力はしている・
- ・前に利用していた事業所から必要な情報を頂いている

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・情報共有に聞き落とし、見落とし、理解できてない事がある
- ・ご本人と家族の思いにズレがあり、本人の状態や気分によって、必要としている支援が出来ていない時がある
- ・スタッフの経験の浅さや性別で支援出来ない事がある
- ・忙しい時、家事をスタッフだけでやってしまう事がある

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・センター方式等のアセスメントシートを使い、知った情報を記録していく
- ・職員間で情報に関する意識に差がある為、そのような場面があった時は管理者と一緒に考える。(事前情報と現在のご利用者の状態にはズレがある)
- ・本人の思いと家族の思いの違いに気が付き、必要な支援を行う

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年9月22日(19:30~20:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 村上・澤屋・木下・西村・渡邊・朝日・若山・ライト・上野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	3	5		9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		3	6		9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		4	5		9
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		2	6	1	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・個人記録に本人の目標(ゴール)や支援内容を記して、スタッフみんなに周知出来るようにしている
- ・ご利用者の声を聴き、できる限り実現できるように取り組んでいる
- ・自ら積極的に家事に参加される方と一緒に家事を行っている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・職員の共有に不十分な所がある
- ・家族の思いとご利用者の思いの違いでつまづく事がある
- ・ご利用者の「～したい」の心の声までは聴けていない
- ・「～したい」の意識をわすれて、援助してしまっている
- ・ご利用者の経済的な事情もある

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・各担当が「～したい」を経過記録に残し、ケアマネがケアプランのアクションプランにする
- ・ミニカンファで「～したい」をスタッフみんなですら、共有する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年9月22日(19:30~20:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 村上・澤屋・木下・西村・渡邊・朝日・若山・ライト・上野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	6	2	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	7			9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	3	4	1	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	4	3		9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	4	3		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ご利用者が少なく、状況に合わせた支援は出来ている・食事、水分、排泄チェック表を使い、本人の状態を把握している・ご利用者の好みや体調にあわせた食事を提供している・体調や気分の変化を、その都度紙面に落として、情報交換している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・以前の暮らしをご本人が覚えていなかったり、なかなか会えなかったりする家族もいるため聞き取れない・突発的な体調の変化に目利きが甘い・本人の世界観に合わせた会話が苦手な職員もいる・BPSDの強い方に付きっ切りになってしまい、マンパワー不足になってしまう・ミニカンファの開催が少ない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・家族から情報の聞き取る機会をつくる。<ul style="list-style-type: none">① ケアマネが開催する担当者会議にて家族から聞き取る② 普段の送迎時等にご家族からの情報を聞き取りミーティングにてセンター方式にて情報を交換する・ご利用者の以前の暮らしの一覧表を担当者が作る	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 22 日 (19 : 30 ~ 20 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 村上・澤屋・木下・西村・渡邊・朝日・若山・ライト・上野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		4	5		9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		7	2		9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		3	5	1	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1	3	5	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族には連絡ノートや送迎時に情報を頂いている ・ご利用者との会話から状況やニーズを引き出している ・事業所主催のイベントに参加をお願いしている ・地域のサロンに参加している 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の地域の行事に足を運んでいないので民生委員や地域資源が分かっていない ・事業所を利用していない時の生活が分かっていない ・県外出身なため、ご利用者の地域になっていない方もいる 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の生活圏に職員が出向きその環境を知る ・独居の方が利用される時は、その方の地域の民生委員と連携を取る (CM が調整する) 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 22 日 (19:30~20:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 村上・澤屋・木下・西村・渡邊・朝日・若山・ライト・上野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	1	7		9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	3	4		9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	4	3		9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	4	3		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ご利用者が少ないので急な宿泊にも対応できている・地域のイベントにも参加し、地域の方ともコミュニケーションを取っている・ご家族とも連携して連泊の方でも自宅に帰宅して頂いて、家族と過ごす時間を作っている・季節や体調に応じて訪問や宿泊の提案が行えている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・訪問利用されている方を、なかなか通いに結び付けられていない・地域との繋がりがまだ浅く、地域資源が把握出来ていない・スタッフが日々の業務に追われて、ご利用者のニーズに応えられない・ご利用者と家族の思いにズレがある	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・日常の中で職員はご利用者のニーズを聞き取り、記録に残してもらい、管理者がまとめミニカンファ時に職員間で共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 22 日 (19 : 30 ~ 20 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 村上・澤屋・木下・西村・渡邊・朝日・若山・ラ
イト・上野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		4	2	3	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		3	3	3	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	8			9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		2	4	3	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベントやサロンに参加している ・近所の保育園の方が、ここえでお遊戯会をする予定 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・登録者以外の高齢者は、訪れていない ・他職種との会議は開催できていない ・開設してまだ浅く、地域との関係性が出来ていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・管理者やケアマネがサービス機関や地域のイベントに参加する ・地域にはどういったもの（社会資源）があるかを知る ・隣接している発達支援ルームととてと協働し、地域の方が足を運んでくれる仕掛け（イベント）を行う 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 22 日 (19 : 30 ~ 20 : 00)

7. 運営

メンバー 村上・澤屋・木下・西村・渡邊・朝日・若山・ライト・上野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	5	2	1	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	1		9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		7	1	1	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		4	5		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・苦情があった場合、スタッフ全員で情報を共有し、改善に向けてカンファを行っている ・家族さんから、連絡ノートに事業所でしてほしい事、気付きを書いて頂いている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・開設から期間が短い為、地域にまだ知られていない ・ご利用者からのやりたい事の聞き取りが出来ていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・日常の中で職員はご利用者のニーズを聞き取り、記録に残してもらい、管理者がまとめミニカンファ時に職員間で共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 22 日 (19 : 30 ~ 20 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 村上・澤屋・木下・西村・渡邊・朝日・若山・ラ
イト・上野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	4			9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	2	3	2	9
③	地域連絡会に参加していますか		6	2	1	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		7	2		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">研修計画に基づき、各スタッフが 1 度は内・外部研修に参加している研修で学んだ事をミーティングで発信しているケアマネが旗を振り、ヒヤリハットを意識して書くようになった	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">地域の連絡会に参加出来ていない運営推進会議以外で地域の方と連絡を取り合っていないヒヤリハットを自ら上げる人が少ない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">各スタッフが自分に足りない物を知り、学びに行くようにする地域との関係を深めていく各職員が気づいたこと (いい事や改善する事、ヒヤリ等) をミニカンファで共有する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 22 日 (19 : 30～20 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 村上・澤屋・木下・西村・渡邊・朝日・若山・ラ
イト・上野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	3			9
②	虐待は行われていない	8	1			9
③	プライバシーが守られている	4	5			9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	2	1	5	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	8			9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束適正化委員会に参加している・スタッフが拘束や虐待について研修で学んだ事を他のスタッフに発信している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度を利用されている方がいないので制度について勉強が出来ていない・大切な内容の話をしている時、声が大きく他者に漏れている・トイレの見守りが必要な方に対して、恥ずかしくない角度に立つことへの配慮	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度に対する勉強会を管理者が行う・職員間で声の大きさや、大事な話をする場所への配慮ができているか確認しあう	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(株)クロスサービス	代表者	岡部 純二	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・静かな住宅街に立地しており、近くには公園もあります。 ・発達支援ルームととてが隣接しており、子供達との交流をはかります。 ・お食事は三食手作り。暖かく楽しい食事時間を提供します。
事業所名	小規模多機能ホーム ここえ	管理者	村上 琢哉		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	人	人	1人	2人	3人	人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			自己評価の出来ていない点についても改善計画をいれてほしい ヒヤリハットへの取組みを入れてほしい	外部評価の改善計画を理解し、職員が実行していく
B. 事業所のしつらえ・環境			行政等では担当者はいるが、複数で確認し合っている。また、事業所に来た時の雰囲気の評価している 事業所の事を知っていないと評価できない	職員が地域の方が来て頂ける取組みを考える
C. 事業所と地域のかかわり			地域とはだれを指すのか	職員が地域のイベントや防災活動、地域清掃に参加する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			近所の心配な方はどの程度の心配を言うのか	各ご利用者が自分の地域でやりたい事を職員が聞き取り、参加できる支援を行う
E. 運営推進会議を活かした取組み			ボランティアに来てお手伝いをしてみたい	職員が一度でも地域の防災士さんやご家族も参加して頂けるよう声掛けや日程の調整を行う
F. 事業所の防災・災害対策			どれみ保育園等とも合同で訓練してもいいかもしれません	職員が毎月行っている避難訓練の中に近隣施設との共同訓練を計画する